



見沼田圃と通船堀ルート

Minuma Tambo and Tsusenbori Route

見沼の歴史と広がる田園風景 さいたま市内半日観光ルート

The History and Rustic Scenery of Minuma, Saitama City Half Day Sightseeing Route



見沼田圃と通船堀ルート

Minuma Tambo and Tsusenbori Route

START 東浦和駅 (Utsunomiya Station)

1 見沼通船堀公園 (Minuma Tsusenbori Park)

見沼通船堀に沿って、竹林の中に遊歩道が設けられています。

2 鈴木家住宅 (The Satoru Family Home)

鈴木家は、幕府から江戸との通船業務を許可されていた家です。
鈴木家住宅内蔵建物を公開(土・日のみ)
※鈴木家住宅は公開していません。

3 見沼通船堀 (Minuma Tsusenbori)

バナマ運河より180余年も前に開通した開門式運河(本流と用水の水位差がある場合に開門を使って水位を調整しながら通航させるもの)。圃の史跡に指定されています。見沼代用水の西線・東線と芝川を結ぶために築かれ、開門が設けられていました。年に1回、8月下旬に開門開基祭が行われます。

4 木曾呂の富士塚 (Fujizuka of Kikyo)

富士山信仰の遺産であり、国の重要有形民俗文化財に指定されています。

5 川口自然公園 (Kawaguchi Nature Park)

湿地の中を散策できるように木道が設けられています。

6 見沼自然の家 (Minuma Nature House)

川口市が管理する古民家。日曜・祝日にはボランティアがあり、自然観察の拠点となっています。

7 大崎公園 (Otsuka Park)

池と芝生のある公園。子供動物園もあります。
見沼代用水をほんの隣には、温室のある園芸植物園もあります。

8 浦和くらしの博物館民家園 (Utsunomiya Museum)

市内の伝統的な建物を修復・元元し公開しています。当時の生活を伝える展示棟も併設されています。

GOAL 浦和駅 東口 (Utsunomiya Station East Exit)

見沼田圃は、昔圃に残された約1,260haという巨大な灌漑を持つ大規模農地空間。見沼代用水の歴史と東線の湧力が養われる地域を巡るルートです。復元された開門や鈴木家住宅などがある見沼通船堀は、江戸とこの地域の母運に關わる史跡であり、今に伝えられています。また、野生生物のすみかにも配慮した芝川第1調節池が建設され、今と昔の見沼田圃の水風景が見られます。

